

第9回大会

日時・昭和40年8月13日

コース・嵐山CC

(6,949ヤード・パー72)

●男子の部●

① 加藤 剣 (成城学園)	73	76	149
② 奥村 善治 (愛知学院高)	75	76	151
② 佐藤 勝彦 (立教高)	76	75	151
④ 長谷川一弘 (慶応高)	78	76	154
⑤ 佐藤 正之 (東北学院高)	77	79	156
⑤ 和田 泰堯 (大阪学院高)	79	77	156
⑦ 三上 宣夫 (広島商高)	78	80	158
⑧ 北井 啓文 (日大一高)	78	81	159
⑨ 下倉 敏男 (成城学園)	79	81	160
⑨ 入江 勉 (加古川東高)	79	81	160

83名(うち女子5名)が参加。前半から快調にスコアをのばした加藤選手が大勢のギャラリーを集めて最終の9番(522ヤードパー5)では劇的なイーグルを決め史上初140台の通算149ストロークで優勝を飾った。

第10回大会

日時・昭和41年8月10日

コース・嵐山CC

(6,949ヤード・パー72)

●男子の部●

① 長谷川一弘 (慶応高)	77	71	148
② 高野善次郎 (慶応高)	79	72	151
③ 入江 勉 (加古川東高)	75	77	152
④ 奥村 善治 (愛知学院高)	80	74	154
④ 土山 録志 (伊東商高)	79	75	154
⑥ 郡 達蔵 (成城高)	77	78	155
⑥ 森永 秀夫 (慶応高)	77	78	155
⑥ 片山 康 (日大一高)	78	77	155
⑨ 加賀 章 (日大一高)	78	78	156
⑨ 加藤 剣 (成城学園)	81	75	156

10回記念大会で98名が参加(うち中学生7名)午前中75ストロークの入江選手が午後に入り脱落。一方、長谷川選手が1アンダーの71で通算148ストロークの大会新で優勝。

第11回大会

日時・昭和42年8月10日

コース・嵐山CC

(6,870ヤード・パー72)

●男子の部●

① 森永 秀夫 (慶応高)	82	71	151
② 高野善次郎 (慶応高)			152
② 盛谷 安春 (慶応高)			152
④ 立木 直美 (崇徳高)			153
⑤ 飯田康太郎 (成城学園)			155
⑤ 三上 忠明 (明大中野高)			155

参加選手82名。この年に主催の週刊ゴルフ社廃刊となる。

第12回大会

日時・昭和43年8月29日

コース・嵐山CC

(6,870ヤード・パー72)

●男子の部●

① 山崎 哲 (奈良帝塚山学園)	77	79	156
② 荒井 卓二 (日大桜丘高)	79	77	156
③ 小倉 章敬 (成城学園)	78	79	157
④ 鈴木 和彦 (慶応高)	80	78	158
⑤ 清水 剛一 (明大中野)	79	80	159
⑥ 内田洋一郎 (海星高)	79	81	160
⑥ 田畑 義和 (伊東商高)	79	81	160
⑧ 扇本 直人 (慶応高)	79	82	161
⑧ 高橋 一成 (北海高)	81	80	161
⑩ 上原 正忠 (伊東商高)	80	82	162
⑩ 萩原 照久 (慶応高)	82	80	162

今大会よりスポーツニッポン新聞社が全日本学生ゴルフ連盟の協力を得て週刊ゴルフより正式に引きつぎを受け開催。台風10号の影響で最悪のコンディションだったが山崎選手と荒井選手が156ストロークでタイ。3ホールのプレーオフでは荒井選手が2番でOBを出し結局それがたたり山崎選手が初優勝。